

## 投与期間に上限のある医薬品(2013 年 5 月 1 日現在)

### 【投与期間の上限について】

投与期間が 1 回 14 日分を限度とされている内服薬及び外用薬でも特殊な事情に該当し、必要最小限の範囲で 30 日分までの投薬が認められています。⇒14 日投薬限度のある医薬品であっても「**特殊事情のある**」場合、1 回 30 日分限度で投与可です(30 日を越えての処方不可)。

**特殊事情:海外渡航、年末・年始、ゴールデンウィークのみ ※国内旅行、帰郷、お盆休みは不可**

**重要:** 院内処方箋および院外処方箋において、当該薬を特殊事情以外で処方した場合は保険薬局より疑義照会が行われます。なお、特殊事情以外での**制限された日数を越えて承諾した場合、支払基金の査定の対象**となります。

### ■新医薬品の投薬期間制限(2013 年 5 月版)

〈新医薬品〉

投与期限 14 日

区分	商品名	会社名	一般名	薬効分類	解除日
小児科・院内外	ミニリンメルト OD 錠 60 $\mu$ g, 120 $\mu$ g	協和発酵キリン	デスマプレシン	ペプチド系抗利尿ホルモン用剤	2013.6.1
全科・院内外	ザーコリカプセル 200mg, 250mg	ファイザー	クリゾチニブ	抗悪性腫瘍剤・チロシンキナーゼ阻害剤	2013.6.1
全科・院内外	キックリンカプセル 250mg	アステラス	ピキサロマー	高リン血症治療剤 リン酸結合型ポリマー	2013.6.1
泌尿器科・院内外	インライタ錠 1mg, 5mg	ファイザー	アキシチニブ	抗悪性腫瘍剤/キナーゼ阻害剤(TKI)	2013.9.1
薬神内科・院外	レキップ CR 錠 2mg, 8mg	グラクソ	ロピニロール	抗パーキンソン剤	2013.9.1
全科・院内外	テネリア錠 20mg	第一三共	テネグリブチン	DPP-4 阻害剤	2013.9.1
三内・臨検・院外	スイニー錠 100mg	興和創薬	アナグリブチン	DPP-4 阻害剤	2013.12.1
全科・院内外	ヴオトリエント錠 200mg	グラクソ	パゾパニブ	抗悪性腫瘍剤	2013.12.1
第三内科・院内外	アミティーザカプセル 24 $\mu$ g	アボット	ルビプロストン	慢性便秘治療薬	2013.12.1
脳外・二内・老年・院内外	エリキュース錠 2.5mg, 5mg	Bristol	アピキサバン	経口 FXa 阻害剤	2014.3.1
泌尿器科・院内外	トビエース錠 4mg, 8mg	ファイザー	フェソテロジン	過活動膀胱治療剤	2014.3.1
耳鼻科・院内外	ディレグラ配合錠	サノフィ	フェキソフェナジン塩酸塩/ 塩酸ノルエフェドリン	アレルギー性疾患治療剤	2014.3.1

外用

全科・院内外	アポカイン皮下注 30mg	協和発酵キリン	アポモルヒネ	抗パーキンソン剤	2013.6.1
第二内科・院内外	オーキシス 9 $\mu$ g タービュヘイラー	MeijiSeika ファルマ	ホルモテロール	ドライパウダー吸入式気管支拡張剤	2013.9.1
全科・院内外	トレシーバ注フレックスタッチ	ノボルディスク	インスリンデグルデク	持効型インスリンアナログ製剤	2014.3.1
全科・院内外	ニュープロパッチ 2.25mg, 4.5mg, 9mg, 13.5mg	大塚	ロチゴチン	パーキンソン病・レストレスレッグス症候群治療剤	2014.3.1

### ■麻薬・向精神薬の投与期間制限(2013 年 5 月版)

〔実施上の留意点について〕

①投与期間に上限が設けられている麻薬又は向精神薬の処方、薬物依存症候群の有無等、患者の病状や疾患の兆候に十分注意した上で、症状が安定し、その変化が予測できる患者に限って行うものとする。

②当該医薬品の処方に当たっては、当該患者に既に処方した**医薬品の残量及びほかの医療機関における同一医薬品の重複処方の有無**について患者に確認し、診療録に記載するものとする。

〈麻薬〉—商品名 50 音順—

投与期限 30 日

区分	商品名	会社名	一般名
全科・院内外	アンベック坐剤 10mg, 20mg	大日本住友	モルヒネ塩酸塩
全科・院内外	オキシコンチン錠 5mg, 20mg	塩野義	オキシコドン
全科・院内外	オキノーム散 2.5mg, 5mg, 10mg	塩野義	オキシコドン
全科・院内外	オプソ内服液 5mg	大日本住友	モルヒネ塩酸塩
全科・院外	カディアンカプセル 30mg	大日本住友	モルヒネ硫酸塩
全科・院内外	デュロテップMTパッチ 2.1mg, 4.2mg, 12.6mg	ヤンセン	フェンタニル
全科・院内外	パシーフカプセル 30mg	武田	モルヒネ塩酸塩
全科・院外	ピーガード錠 20mg	田辺三菱	モルヒネ硫酸塩
全科・院外	フェンステープ1mg, 2mg, 6mg	協和発酵キリン	フェンタニルクエン酸塩
全科・院内外	モルヒネ塩酸塩錠 10mg 「DSP」	大日本住友	モルヒネ塩酸塩
全科・院内外	モルペス細粒 2%(10mg/0.5g)	藤本	モルヒネ硫酸塩
全科・院外	モルペス細粒 6%(30mg/0.5g)	藤本	モルヒネ硫酸塩
全科・院内外	リン酸コデイン散 10% 「タケダ」	武田	リン酸コデイン
全科・院内外	リン酸コデイン錠 20mg 「タケダ」	武田	リン酸コデイン
全科・院外	ワンデュロパッチ 0.84mg, 1.7mg, 3.4mg	ヤンセン	フェンタニル

## 〈向精神薬〉—商品名 50 音順—

## 投与期限 14 日

区分	商品名	会社名	一般名	薬効分類
院外専用	サルロックス錠 0.5mg	ノバルティス	マジンドール	食欲抑制薬
院外専用	セニラン坐剤 3mg	サンド	プロマゼパム	マイナーートランキライザー
全科・院内外	ダイアアップ坐剤 4mg、6mg	和光堂	ジアゼパム	小児用抗痙攣剤
院外専用	ダイアアップ坐剤 10mg	和光堂	ジアゼパム	小児用抗痙攣剤
整・麻・院内外	ノルスバンテープ 5mg	久光	ブプレノルフェン	経皮吸収型持続性疼痛治療薬
全科・院外	メドシカプセル 7.5mg	アボット	クロラゼパ酸二カリウム	抗不安剤
全科・院内外	ルピアル坐剤 50mg	久光	フェノバルビタールナトリウム	催眠・鎮静・抗痙攣剤
全科・院内外	レペタン坐剤 0.2mg	大塚製薬	ブプレノルフィン	鎮痛剤

## 投与期限 30 日

区分	商品名	会社名	一般名	薬効分類
全科・院内外	エリスバン錠 0.25mg	大日本	フルジアゼパム	マイナーートランキライザー
全科・院内外	コンサータ錠 18mg、27mg	ヤンセン	メチルフェニデート	中枢神経刺激剤
科限定・院外	コンスタン錠 0.4mg	武田	アルプラゾラム	抗不安剤
全科・院内外	サイレース錠 1mg、2mg	エーザイ	フルニトラゼパム	睡眠導入剤
全科・院内外	セバゾン錠 1mg、2mg	第一三共	クロキサゾラム	マイナーートランキライザー
全科・院外	セレナル錠 10mg	第一三共	オキサゾラム	マイナーートランキライザー
全科・院内外	ソラナックス 0.4mg 錠	ファイザー	アルプラゾラム	抗不安剤
全科・院内外	ドラール錠 15mg、20mg	田辺三菱	クアゼパム	睡眠導入剤
全科・院内外	ハルシオン 0.25mg 錠	ファイザー	トリアゾラム	睡眠導入剤
全科・院内外	ベゲタミン A、B 配合錠	塩野義	クロルプロマジン、プロメタジン、フェノバルビタール	精神神経用剤
全科・院内外	バタナミン錠 10mg	三和化学	ペモリン	精神神経用剤
全科・院内外	マイスリー錠 5mg、10mg	アステラス	ゾルピデム	睡眠導入剤
全科・院内外	メイラックス錠 1mg	明治製薬ファルマ	ロフラゼパ酸エチル	持続性心身安定剤
全科・院内	モディオダール錠 100mg	アルフレッサファーマ	モダフィニル	精神神経用剤
全科・院内外	ユーロジン散 1%、錠 2mg	武田	エスタゾラム	睡眠導入剤
全科・院内外	リーゼ錠 5mg	田辺三菱	クロチアゼパム	心身安定剤
全科・院内外	リタリン錠 10mg	ノバルティス	メチルフェニデート	中枢神経刺激剤
全科・院内外	レキソタン錠 2mg、5mg	中外	プロマゼパム	精神神経用剤
全科・院内外	レペタン注 0.2mg	大塚製薬	ブプレノルフィン	鎮痛剤
全科・院内外	レンドルミン D 錠 0.25mg	日本ベーリンガー	プロチゾラム	睡眠導入剤
全科・院内外	ロラメット錠 1.0mg	武田	ロルメタゼパム	睡眠導入剤
全科・院内外	ワイバックス錠 0.5mg	武田	ロラゼパム	マイナーートランキライザー

## 投与期限 90 日

区分	商品名	会社名	一般名	薬効分類
全科・院内外	セルシン散 1%、錠 2mg、5mg、シロップ 0.1%	武田	ジアゼパム	マイナーートランキライザー
全科・院内外	フェノバル散 10%、エリキシル 0.4%	第一三共	フェノバルビタール	催眠・鎮静・抗痙攣剤
全科・院内外	ベンザリン細粒 1%、錠 5mg	塩野義	ニトラゼパム	睡眠導入剤、抗痙攣剤
全科・院内外	マイスタン細粒 1%、錠 5mg	大日本住友	クロバザム	抗てんかん剤
全科・院内外	ランドセン細粒 0.1%、錠 0.5mg	大日本住友	クロナゼパム	抗てんかん剤

## 【参考文献】

- ・厚生労働省告知第 97 号（号外第 55 号）平成 20 年 3 月 19 日付
- ・厚生労働省告示第 76 号（号外第 46 号）平成 22 年 3 月 5 日付
- ・厚生労働省告示第 75 号（号外第 49 号）平成 24 年 3 月 5 日付
- ・厚生労働省保険局医療課長通知 平成 20 年 3 月 28 日付 保医発第 0328001 号
- ・厚生労働省保険局医療課長通知 平成 24 年 4 月 17 日付 保医発 0417 第 1 号
- ・各社 添付文書、IF、診療報酬 Q&A 2007 年度版（医学通信社）、SAFE-DI